

そうけい、いま、つくってます！！



特集

大学生への授業とアンケートを実施しました！

なぜ大学生に対してアプローチ？

若者にとっての住みやすいまちづくりには、若者の声を聞き取って、総合計画策定に活用していくことが重要です。

今回は、本市と包括連携協定を結ぶ大学にご協力をいただき、学生に対して総合計画に関する授業とアンケート調査を行いました。（写真は武庫川女子大学での授業の様子です。）

実施概要

芦屋市と包括連携協定を結ぶ大学にご協力いただき、下記のとおり実施しました。

実施大学	授業などの実施時期
芦屋大学	9/25（水）、10/4（金）、10/7（月）
武庫川女子大学	9/26（木）、10/16（水）、10/23（水）
神戸女学院大学	学生全員にアンケートを送付

授業内容

芦屋大学では計6回、武庫川女子大学では計3回授業を実施し、普段なかなか把握しづらい、市外に住んでいる方の意見を直接聞ける機会にもなりました。

授業は、「市政参画と総合計画」や「公務員と総合計画」をテーマに掲げて行いました。様々な形で自らの声を届ける意義、あまり身近でない総合計画の位置づけ・内容等、学生からは分かりづらい公務員の仕事内容について、ディスカッションを交えながら授業をしました。

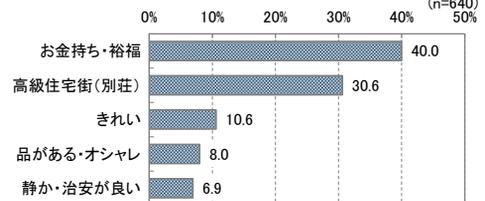
授業後のアンケートでは、「勉強になった」「市政参画に興味を持った」「公務員にもなりたいと思った」などの声が多数寄せられ、学生の皆さんが、市政に興味・関心を抱くきっかけづくりができました。

アンケート結果のポイント

アンケートでは、主に本市のことや総合計画、情報入手方法等について聞きました。

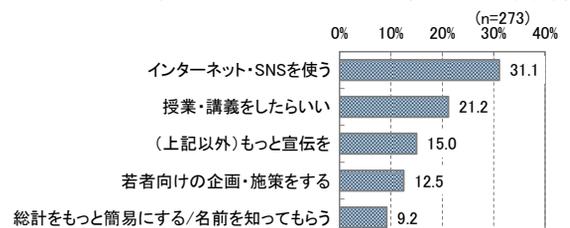
主な3問をご紹介します。

①芦屋市に住んだことがない学生に対して、「本市のイメージ」を聞いた設問では、記述内容をカテゴリ分けした結果、下記のとおりでした（上位5つ抜粋）。



②総合計画の認知度では、「存在すら知らない（このアンケートで知った）」が、76.0%でした。

③総合計画を身近なものにするためのアイデアを聞いたところ、下記のとおりでした（上位5つ抜粋）。



また、希望者の中から抽選で選ばれた大学生を招待し、市長とのお話会を開催しました。次回は、このお話会の内容を紹介します！

現行の芦屋市総合計画はこちら
・第5次総合計画前期基本計画
(第2期創生総合戦略)



バックナンバーはこちら

